

(忍殺ネタはシナリオ 2 冊目中盤あたりがもっともふさわしそうな気がするので、今回はネタ分薄めで行きます)

デス・フロム・アバヴ・ブラインウォール

前回のセッションでキコヌチームと何度目かのエンカウトをするも、肝心のキコヌ (Tengu Bard?) や Divine Caster と思しきハーピィなどを取り逃がしてしまう。

体勢を立て直し、また Ameiko の容態を確認するためキャラバンに戻ってきた一行。看病していた Koya が言うには、Ameiko に憑いているのは LN の Kami (≠ Divine) のようだとのこと。流し込めば水や食べ物は摂取してるようだが、やはり衰弱してきているのは明らか。

それ以前の問題として、キャラバン全体として食糧が尽きかけている…。Kiri の類まれなるリソース管理能力により、この時点で 3 日程度しか猶予が残されていないという試算が出、キャラバンに焦りが見え始める。でも Koya さんは Scout の仕事はしたくないようだ。まあおばあちゃんだしね。

Fey の Spivey さんは小さいのでキャラバンに食糧を提供できたりはしないが、Brinewall 城の災禍を取り除いたあかつきにはキャラバンに同行してくれそうである(= Scout になって Consumption 軽減)。

翌日、城に向かおうとすると、さっそくキコヌとハーピィが待ち構えていた。両者とも空を飛んでいる。ここまでお調子者だったキコヌもようやくシリアスな面持ちに。

「俺の仲間も 3 人まで減っちゃった、絶対に許さんぞ！」

イニシアティブを取ったキコヌは演劇などはせず開幕 Glitterdust、セーブを通した PT は盲目にはならなかったが、Harfwol の新能力・Invisibility は抑止されてしまう。

ハーピィ (名前あったと思うけど忘れた) は Entropic Shield で嫌らしく防護されていたが、Risaka それを貫通し特殊弾丸をお見舞いする。

「うおっまぶしっ」

閃光弾だ！ ダメージは低いがハーピィを 1 ラウンド盲目にしてしまう。その後も Touch(相当) で Deadly Aim を使うなど、着実にヘイト値を溜める Risaka。怒ったハーピィは Flaming Arrow を含めた連射で Risaka に大ダメージを与え、瀕死状態に。

やっかいなハーピィを先に倒すべく、「起き上がる→射撃→伏せる」のルーチンを繰り返していたアタッカー陣だが、そこにクサリガマを手にしたキコヌが覆いかぶさる。空中から広範囲を Threaten するキコヌに、前衛陣は苦戦を余儀なくされてしまう。しかし Harfwol と Dian の看護を受けた Risaka の銃撃の前にハーピィは落ち、キコヌも倒れる。

ところが死に際にキコヌは Steal Voice という呪文を Curro に使い、呪いによって Curro は声を奪われてしまった。明日の朝になれば直るっぽいけど、それまでは発声できない。死に際にキコヌは Curro の声でしゃべっていた…キモイ。

キコヌの用いていたクサリガマはユニークアイテム(マジックアイテム参照) なんと Giant Wasp を召喚できるようだ。スゴイ。

ダークウッドでできた円盤も見付ける。あからさまにキーアイテムだ。

ユーレイ・ダンシング・オン・ハカバ・ダンジョン

ウザったいキコヌを黙らせたところで、ようやく本日の城探索タイム。柱に丸と三日月型の窪みが見つかった。過去に「1つの封印は2つの封印の先にある」みたいなヒントがあったよね？ さきほどのダークウッド円盤が1つの鍵なのだろうが、三日月型のプレートはまだない。後回しにし、別の階層へ。

Kiri の Evil レーダーに反応のある部屋。ドアは半壊していたのでキックインすると、家具に押しつぶされたとおぼしき子供の死体、その上に子供のゴースト。DM いわく、Famine Ghost だそう。

触られた Curro は非致傷ダメージを受けるが、同時にひどくお腹が減り、Fatigue になったうえに2日分(セーブ失敗で4日分)の食糧を食わないと癒されない飢えにさいなまれてしまう。そう、これはキャラバンリソースへのダメージだ！

機転をきかせた Rosetta は家具を持ち上げて子供の死体を解放しようとするが、Ghost は依然として攻撃してくる。飢えで死んだゴーストはそれでは成仏しないし、障害を取り除いてもお腹が膨れるわけではないのだ。その後 Kiri にも空腹攻撃を行い、クリティカル&セーブ失敗で8日分も腹ペコにしてしまうが、前衛陣の攻撃と Dian・Harfwol による癒し殺し作戦で無事成仏。

子供は死に際に床に絵を描いていたようだ。絵によるとどうやらキコヌやその部下の Dire Corvi によってこんな状態にさせられたようである。悪いやつだなー。

さらに進むと Desna の Shrine ばいのを発見。しかし Desna 像はひどく冒涇されていて、羽根がどちらかというと Pazuzu っぽくなってしまっている。これもキコヌのしわざか。

Shrine の隠し棚からいろいろアイテムを得る。

さらに進むと、なにやら生物の音がする部屋。中には Ogre。どうやらドアが厚くて Evil レーダーが通過しなかったようだ。

地下牢(本来の意味の Dungeon)の牢番のようだ。「妹のカタキ！」とわめいている。どうやら Brinewall 探索の序盤に出た Ogrekin の兄のようで、PT を仇とみて襲い掛かる。

さすがは Ogre、一撃で HP19 点持っていくなど打撃は重い。でも多勢に無勢でした。

Ogre の護っていた牢獄にはボロをまとった女性が囚われていた。名を Kelda といい、Paradin によれば悪い人ではない様子。冒険者であり、2週間ほど前に北の方(Kalsgard)から船で来たが例のドレイクに襲われ、捕らわれたようだ。あれ...この地域に航路ってなかったんじゃない？

Harfwol の新能力「電波受信 (Gift of Prophecy)」が発動するが、連れていくことに対する Augury は「吉」。彼女単独、陸路で北に帰るのは難しいので、Caravan に参加してもらう方針で話をし、ひとまず城外のキャラバンキャンプに戻ってもらうことにした。

装備を整えた Kelda さんはとてもかっこいいバイキング風のバーバリアン。Kalsgard はまさしくバイキング(バーバリアン)の国なのだ。

牢獄のさらに奥に進むと、木の箱の近くに Phasasma の絵が設置されている...ところが近づくと絵が立体化したように見え、青い後光とともにしゃべりはじめたのだ。

「これより先、Brinewall の英霊が眠る墓場 争いを持ち込むことを禁じる 武器を置いて行くこと」

しかし Kiri は当然のごとく武器を持ったまま侵入。行動を選びかねている他のメンバーを尻目に「墓場」の奥に進んだ Kiri は不意打ちを受けてしまう。Mirror Image のかかった Aberration は、眼前の Kiri を無視して部屋の外の後衛に Darkness → 続けて Unholy Blight、身動きを取れなくしてしまう。

どうやら Pharamasma の台詞もこいつの偽りであり、武器を持って入ってもよかったようだ... さっきの Augury をここで受信していれば、と Harfwol は後悔。誰か忘れたけど Sense Motive をしていたが、相手の Bluff を見破れなかったのだ。

後衛が暗闇の中で武器を拾ったり回復している間、前に立った Kiri は Smite で勇敢に立ち向かうも、相手も Smite Good から Kiri にフルアタック 31 点を発揮し一瞬で瀕死状態へ。どうやらクソ生物・Half-fiend のようだ... だが複数本の触手を有していながらフルアタック回数が少ないのは、モンスター製作者の「良心」らしい。

Darkness から早めに脱出した Dian が Kiri をサポート、Spell-like を撃ち尽くした Aberration と肉弾戦になり、数人倒れたり起きたりを繰り返して辛勝。

墓場にいろいろなアイテムを見つけるが、パズズの神像はパラディンが即破壊。別のシナリオ (Redhand) で似たようなことをして痛い目にあったというのに...。Desna の Phylactery of Faithfulness は Koya にプレゼントしようと Harfwol が持っていたが、Spivey がとても欲しがっていたので渋々渡す。それによって キャラバン 仲間になってくれる意思をかためたようだ。三日月型のディスクも発見。

シージ・トゥ・ザ・スリーピング・サムライ

先の Half-fiend 戦でハンパなく消耗した PT。しかし Ameiko の容態がヤバイので日をまたがずに封印の柱に行く。ロールパンさえなければ確実に休むとこだったのに...。2 つのキーアイテムをはめ込み、先にすすむ... すると、サムライ風のインコ男が立っており、刀を抜いて襲い掛かってくる。DM はなぜか毎ラウンド全員に Perception を要求してくる。

インコサムライが Kiri に斬りかかると、Negative Energy の攻撃ののちに Charisma Drain、さらに Fort 失敗で Negative Level まで来るオマケつき... ヤバイ。 Risaka が攻撃を立て続けに受けて Cha と Lv がともに残り 1 になってしまうが、その Risaka が 3 ラウンド目で Perception に成功し、幽霊の顔が Ameiko にとても似てることに気づく。これはいわゆるイベント戦闘なのだが、1 セッション目で発見した Kaijitu 家の手紙の内容を誰も覚えておらず、キーワードをなかなか思い出せない。耐えしのぎつつ記憶を巡らせ、Curro が

「あなたはロクローという名前に覚えがありませんか！」

と叫ぶと、幽霊は戦意喪失し「このシールを息子に届けてくれ、ここはもう安全ではなく私では守れない」といった旨の遺言を残して灰となり消え去った。

部屋の奥のチェストを開けると、重箱のなかから玉璽なるものが出てくる... と同時に、全員に Vision がみえる。

- ・ オリエンタルな武具をつけた、悪魔的なシルエットの軍隊が森から出てきて、Tian の集落 (Minkai) でヒャッハー！
- ・ 若い王族風の男の人と彼の友人。友人が突然大きくなったかと思うと、彼の鎧は Jade になり、剣を抜いて王族風の人を殺す。殺された者はエンペラー、シグレ・オブ・ミンカイ。実は Kaijitu は真の姓ではなく、Amatatsu。ミンカイの皇族の血筋の 1 つ (残り 4 つは

断絶)。

- ・ さっきとは違う若者がカタナを北国の人にわたし、対価を得ている。この若者は Rokuro Kaijitu、本名 Tsutoku Amatatsu。ミンカイから逃亡する途中、資金調達のために Kalsgard にて、Wolfen の商人フィン・スナエバルド (Fynn Snaevald) に Suisen というインテリジェンスソードを譲っている光景だ。
- ・ Ameiko が、いつもと違うカッコで翡翠の玉座から目覚める。

...といったヴィジョンが、Amatatsu Seal、Warding Box の詳細情報とともに 1 秒程度で頭の中に流れ込んできたのだ。アイテムについてはマジックアイテム参照。

さらに Circlet of Persuasion、Headband of Alluring Charisma +2 といったカリスマフルなアイテムも見つかる。

城の探索はほぼ終えたが、城の外、灯台的な場所を漁り忘れてたので帰る前に行く。灯台を漁っていると 3 人のニンジャが出現。

「ドーモ、インヴィジブルです」

レベルの減っていた Risaka にアンブッシュし、一瞬で瀕死状態に。さらに、名前に問わず攻撃後に Invisible 状態になる卑怯な戦術。移動では AoO せず、スクロールを抜くなどの行動に対する AoO で阻害するなどの狡猾な手段を用い、さらに姿をあらわしたニンジャを斬り殺すと爆発四散 (フレイバーではなく文字通りの爆発) そのダメージで倒れていた Risaka があやうく死にかける (プール経験点を用いてなんとか生き残るが)。

これもまた倒れる人が続出するが、なんとか 2 人めからは殺さぬように無力化し、あとで木に吊るして弓で殺して爆発を回避した。サツバツ！

ニンジャ・ヴァーサス・ヴァイキング

果たして、無事 Brine Wall でのクエストを終えたキャラバンの面々。Ameiko もすっかり体調はよくなり、Warding Box を受け取る。次の目的地はどうやら Kalsgard のようだ。

その前に Riddleport 経由で Sandpoint まで戻り、キャラバンを再構成する。長旅になりそうなので Ameiko さんは酒場を売り払いキャラバン資金に変えた。

さっさとキャラバンを Kalsgard へ。踏破済みということで、Sandpoint-Brinewall 間はエンカウントなしとなったが、そこから先もかなりの長旅である (旅程)。

- ・ Wooly Rhino に遭遇、踏み荒らされる。とんでもないダメージを受けるが、4 ラウンドで通りすぎていった。ダメージをうまく与えていればお肉を手に入れられていたようだが、残念ながらそこまでのダメージを出せず。
- ・ Forest Drake のつがいに遭遇 100 ダメージほど食らうが撃退
- ・ Forest Drake にワゴンを壊されたキャラバンに遭遇 5 人と 10 ユニットを連れて行くことで 500gp の報酬
- ・ 橋の流された河に遭遇、しかし Security で 20 を振り見事渡河
- ・ その他、山賊、トロルの集団とエンカウント

途中の宿場村で休んでいると、Dian がカラスを見つける。ずっとついてきてるような…。よく見ると羽根の一枚が赤い。これはこのへんでは有名な、不吉の予兆みたいなものらしいが…。

Kalsgard に近づいてきたところで、河の橋のところでまた Perception。使い魔を得た Dian がいい目を振る。

河からギーコギーコという音、Viking の襲来だ！ キャラバン 戦闘で普通に倒し、捕虜を 1 人とする……しかしいきなり死んでしまった。魔法的な何かで死んだようだが果たして。

キャラバン は彼らの船を接收。Aril's Hammer というようだ。

補足：Dian 知識によると Viking が付けていた腕輪（ライオンの刻印がしてある）は Asvig Longthews という人物が部下に配っている物のようだ。Aril's Hammer は Kalsgard に着いた後で売った。船着き場の人が言うには、Rimerunners merchant guild が誰かに貸していたらしい。

（すみません、ココらへんから集中力がほとんどなくなり、Kalsgard 関連の固有名詞をほとんど把握できていません。きちんとメモ取った方がいらっしゃいましたら補完してくれると助かります）

いろいろあったが、無事 Kalsgard についた キャラバン。しかし、かなり剣呑な雰囲気である。宿に泊まると向かいの屋根にカラスがびっしり止まっていたり、ずっと後をつけられている感覚があったり……。

シティアドベンチャーは次回に回すが、ざっと情報収集。ヴィジョンで見たフィンという商人は存命のようだ。琥珀と鯨油を扱う商人であり、Tian のアンティークを集めているという。

あまりにも尾行がしつこいので、PT 分割 & Stealth で混乱させて捕まえると、15 歳の Tian 人であった。フードを被った依頼主に頼まれて、報酬と引き替えに PC の動きを見張るよう言われていたようだ。うまくやった際の報酬の受け渡し場所を聞き出すが、受け渡しに使うはずの樽はすでに撤去されていた。

先手先手に回られている PT。Ninjas Versus Vikings と裏表紙に書かれているシナリオ冊子。Kalsgard での情報収集は生半可ではいかなさそうである。

今回はデートタイムシティアドベンチャーのようです。

DM の補足

Amatatsu 家と Five Storms の追跡

森から出てきた Oni 達の軍団をまとめて Five Storms という。彼らが Minkai の 5 つの皇族を滅ぼしている時に、最後の皇族の唯一の生き残りである Amatatsu Tsutoku は Amatatsu Seal と共に Minkai を脱出した。

Tsutoku は Crown of the World を通って Kalsgard まで逃げたが、逃亡のための食料や資金が尽きたため、やむを得ず家宝の刀である Suishen を売って物資を得て、さらに逃亡を続けた。

南方の Brinewall まで到達した Tsutoku は、自分の身分を隠すために Rokuro Kaijitsu と改名し、Brinewall でガラス職人として生活する事にした。この時点では Oni は Tsutoku を見失っていた。

しばらくは平穏に時が過ぎた。

Rokuro は息子 (Lonjiku) を授かったが、息子には Amatatsu の事は秘密にして育てた。
Amatatsu Seal は Brinewall に隠しておき、Kaijitsu 一家は Magnimar へと引っ越した。
その後、Sandpoint 設立に力を貸し、Kaijitsu 家は Sandpoint の名家となった。

それからさらに時は経ち、Oni 達が追跡をあきらめたに違いないと思った Rokuro は Lonjiku を伴って 3 隻の船で Brinewall に行き、Amatatsu Seal を取りに帰った。

Brinewall へ着くとすぐに、Brinewall をひどい嵐が襲ったため、すぐには Magnimar に帰る事ができなくなった。この間、Rokuro はどのように Lonjiku に秘密を明かそうかと悩んでいたが、Lonjiku はそれに気が付き、自分で行動を起こしてしまった。

Lonjiku は Rokuro に相談する事なく Warding Box を開け、Amatatsu Seal を見た。すぐにそれを探知した Oni は Brinewall を襲った。Rokuro は自分自身は Brinewall に残り、それ以外の者を船で Magnimar へと逃がした。

ひどい嵐の中を無理に出発したため、Lonjiku が乗った船は無事に Magnimar へと到着したが、残りの 2 隻 (Kaijitsu Star, Kaijitsu Brossom) は途中で沈んでしまった。

Brinewall を襲った Oni 達は Rokuro を殺したものの、彼の息子は見つける事ができず、宝物庫に隠した Amatatsu Seal も発見する事はできなかった。Oni は沈んだ船にこれらが乗っていたと考え、Amatatsu 一族を滅ぼす事に成功したと思い引き上げていった。

Warding Box

Warding Box の中には Seal の守り神として 1 体の Kami(LN) が封じ込められた。彼は Lonjiku が Warding Box を開けた際に箱の外に出てしまい、そのまま閉め出されてしまった。

Warding Box の中に戻れないまま時が流れ、半分気が狂ったような状態になっていた Kami は Amatatsu 家の者 (Ameiko) が近くに來たのを感じると彼女と Communication を取ろうと思ったが、Kami がそうするためには Ameiko の体に取り憑く以外の手段が無かった (他の人には取り憑けない)。

こうして Kami は Ameiko に取り憑き、PC が Seal にたどり着けるようにヒントを与えていた。なお、最後に宝箱が勝手に開いたのはこの Kami の手助けである。

ボーナスポイント

(0.5 の補正は消しています)

- Kiri:0.4
- Harfwol:0
- Rosetta:0.4
- Curro:0.9
- Dian:0.3
- Risaka:0.8